

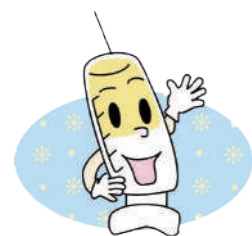
接種の費用を助成 高齢者用肺炎球菌ワクチン

令和5年度の肺炎球菌ワクチン接種の助成対象者は次のとおりです。
 接種を希望する人は医療機関に予約してください。生活保護の人および
 町外の医療機関で接種を受ける人は、事前に健康福祉課で必要書類を受け
 取ってください。
 健康福祉課健康係 ☎65-8991



助成対象者 (過去に助成を受けた人は対象外です)	接種回数	助成限度額
65歳 昭和33年4月2日生～昭和34年4月1日生	1回	6,000円 ※自己負担は2,000円程度で、医療機関によって異なります。生活保護世帯の人は無料です。
70歳 昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生		
75歳 昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生		
80歳 昭和18年4月2日生～昭和19年4月1日生		
85歳 昭和13年4月2日生～昭和14年4月1日生		
90歳 昭和8年4月2日生～昭和9年4月1日生		
95歳 昭和3年4月2日生～昭和4年4月1日生		
100歳 大正12年4月2日生～大正13年4月1日生		
60～64歳の人で、心臓、じん臓、呼吸器機能などに障がいがある人 (身体障害者手帳1級を持つ人)		

ご確認ください コロナワクチン無料接種



令和5年度のコロナワクチン接種は、これまでと同様に無料です。
 接種の日程や場所など詳しくは、決定次第お知らせします。
 健康福祉課新型コロナワクチン接種担当 ☎67-1111

■春・夏 (5～8月)接種

- ①対象者 (初回接種済みの人)
65歳以上の高齢者、12歳～64歳の基礎疾患を有する人、医療・高齢者施設などの従事者
- ②ワクチン
オミクロン株対応ワクチン

■秋・冬 (9～12月)接種

- ①対象者
初回 (2回) 接種を終えた12歳以上の人
- ②ワクチン
オミクロン株対応ワクチン

■接種回数等について

- ①春・夏接種の対象者は、秋・冬接種と併せて年2回の接種が可能です。

- ②①以外の方は、年1回の接種です。
- ③65歳以上の高齢者と12歳～64歳の基礎疾患を有する人以外は、接種の努力義務から除外されます。
- ④接種間隔はこれまでと同様に3か月です。
- ⑤ワクチンは主にモデルナ社製の予定です。

■乳幼児・小児への接種

- ①生後6か月～4歳
従来株ワクチンのみ接種可能 (3回接種)
- ②5～11歳
未接種者は、従来株ワクチンでの初回 (2回) 接種後に、オミクロン株対応ワクチンの接種が可能 (初回接種済みの人はオミクロン株対応ワクチンの接種が可能)



高齢者福祉センターの隣に完成したすずらん工房の新施設



広々とした作業室



調理室で焼き鳥バーガーのパテづくり

広がる仕事と交流の輪

すずらん工房の新施設が完成

障害福祉サービス事業所すずらん工房の新施設が田子の高齢者福祉センター隣に完成し、4月1日に開所しました。
 すずらん工房は、町社会福祉協議会 (辰柳敬一会長) が運営する町内で唯一の障がい者のための作業訓練施設で、従来の施設の老朽化に伴い新築されました。新たな施設は全室バリアフリー

リーで、就労の場となる作業室や調理室のほか、相談室やレクリエーション室、休憩室なども整備され、利用者の日常生活や社会生活をきめ細やかに支援できるよう工夫されています。
 施設には3日から早速利用者の皆さんが通い始め、販売している焼き鳥バーガーのパテづくりなどに精を出していました。藤岡徹所長は「高齢者福祉センターや葛葉荘など、隣接する施設とも連携して新しい仕事の展開を図り、利用者の皆さんと地域との交流の輪を広げていきたい」と話していました。

健やかな成長願い祝金を交付

4月7日、くずま～るで出産祝金交付式が行われ、2組の家族に鈴木重男町長から祝金が手渡されました。
 鈴木町長は「子育て世帯への支援を強化していきますので、安心して子育てしてください。子どもたちの健やかな成長を願います」とあいさつ。祝金を受け取った木ノ下智香さん (新町) は「町のきれいな空気でのびのび育ててほしい」、上野祥平さん (小田) は「たくましい子に育ててほしい」と話していました。



祝金を受け取る木ノ下さん家族